

テーマ1 「社会に開かれた教育課程」の実現

①義務教育段階における「社会に開かれた教育課程」の実現

～ 学校運営への参画を推進するために ～ 授業を核にして深い学校理解をうむために ～

発 表 者 牛久市教育委員会 生涯学習課 社会教育主事 稲富 純子
牛久市立牛久南中学校 教務主任 村松 智子

コメンテーター 齋藤 博伸 氏（国立教育政策研究所 教育課程調査官）

牛久市の概要 (令和5年7月1日現在)

- 人口 84,105人
- 児童生徒数 6,551人
- 小学校7校、中学校5校、義務教育学校1校、
高等学校4校（私立を含む）
- ◎「子育て・教育」の充実を目指した取組
 - ・学びの共同体による学校・授業づくり
 - ・市内全校でコミュニティ・スクール導入（5年目）



コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）



- ・学校運営方針の承認
- ・ビジョンの共有
- ・学校評価

学校運営に関する協議

学校と地域が力を合わせて、学校運営に取り組む

学校運営協議会委員に共有を図った結果

- 目標を共有しても・・・
 - ・何をすればよいか、イメージがわからない。
 - ・資質・能力の育成など専門的なことは、学校に任せる。
(我々は草刈りなどの学校支援をする)
- 先生がなぜ忙しいのか分からない
 - ・時間外勤務で何をしているかをすべて書き出して精査してはどうか。
 - ・私たちの時代はもっと残業していた。

学校と地域が目標を共有するのは簡単ではない

どうしたら
理解してもら
えるのか

牛久市の教育基本方針

【牛久市学校教育の目標】知性にとみ 心身ともに健康で 人間性豊かな児童生徒

すべての子どもを学校生活で
幸せにします

将来のより良き市民を育てます

一人残らず質の高い学びを保障する学校づくり

「安心」と「夢中」

学校と学校で

義務教育9年間の教育目標の明確化
系統的・継続的指導の充実

地域と学校で

地域とともにある学校づくり
地域の物的・人的資源の活用

校長の明確なビジョン

日々の授業をデザインする

日々の授業づくり支援
指導主事・教育相談員の授業参観・助言・支援

ケアリングコミュニティ
聴き合う関係

ラーニングコミュニティ
高い学習課題

コミュニティ・スクール
学校の運営について、教職員、保護者、地域住民が相互に協力して子ども

授業づくりを理解 = 学校運営を理解

校理解を深めた

学校を理解していただくために



授業を見て、リフレクション（授業の振り返り）
に参加していただく

授業見て、子どもの姿について語る



子どもの姿が見える
学校の今が分かる
子どもの課題が見える
困り感が分かる
先生の実態が見える

1 牛久市教育委員会としての取り組み

飽きている



表情が悪い

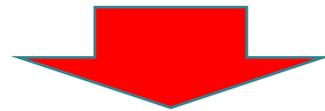


寝ている



その背景には・・・発達障害・いじめ・不登校・虐待・貧困等

目の前には 課題を抱えた 助けてあげなければならない
子どもたちがたくさんいる



学校でくらい幸せでいて欲しい
いい表情でいて学ばせたい

牛久市の教育ビジョン 「**学びの共同体**」による学校づくり

すべての子どもを幸せにするために

授業を変えて、子どもを変えて、学校を変える



日々の授業づくりによって、
「2つの目標」を同時に達成します。



ケアリング・コミュニティ
～授業でつながりをつくる～



ラーニング・コミュニティ
～一人一人の学びの保障～

1 牛久市教育委員会としての取り組み

牛久市の教育ビジョン 「**学びの共同体**」による学校づくり

授業でのつながりづくり

一人一人の学びの保障

「グループ、ペアを多く用いる」



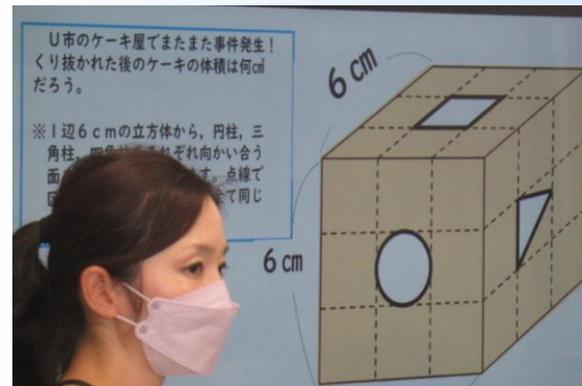
誰の事も見
捨てない
ひとりぼっちを
つぐらない

「聴き合う関係づくり」



相手をまる
ごと受け入
れる

「課題で支える」



「分からなさ」
から始める
わからなさ、弱
さでつながる

「教えて」と言える子どもを育てる



100匹の魚
を与えるよりも
1匹の魚の釣
り方(学び方)
を学ばせる

1 牛久市教育委員会としての取り組み

教師の授業づくりのサイクルに学校運営協議会のみなさんも参加する



学校運営協議会委員が授業を参観している場面

1 牛久市教育委員会としての取り組み

教師の授業づくりのサイクルに学校運営協議会のみなさんも参加する



学校運営協議会委員が授業を参観している場面

1 牛久市教育委員会としての取り組み

学校運営協議会委員が
教師と共に子どもの学びの事実を固有名詞で語りあう



学校運営協議会委員が
教師と共に子どもの学びの事実を固有名詞で語りあう



1 牛久市教育委員会としての取り組み



【校内授業研修】 学校運営協議会委員の感想

授業後に協議を参観させて頂き、
話題の中心が授業の進め方ではなく
一人ひとりをよく見て、
「子どもたちが他の子に対してどのよう
に関わっているか」を話されていて、先
生がどれほど子どもたちをつぶさに見て
いるかがよくわかりました。



学校運営協議会委員
(地域住民代表)

【校内授業研修】 学校運営協議会委員の感想

今まで、先生が課題を出した後すぐにグループになって考えているので、「先生が教えてくれないことは、マイナスだ」と思っていました。

しかし、教えない方が子どもたちは必死に考えていると聞き、目からウロコでした。確かにその通りでした。他の保護者にも伝えるべきだと思います。

学校運営協議会委員
(保護者代表)



【校内授業研修】 学校運営協議会委員の感想

近所に住んでいる家庭状況が複雑で心配なお子さんがいましたが、教室ではよい表情で学んでいました。学校はまさに、シェルターなのですね。

学校運営協議会委員
(地域住民代表)



学校理解が深まった委員



教師の授業力向上に貢献する



子どもに育てるべき資質・能力を理解した
学校運営協議会委員は……。

様々な地域学校協働活動

定義

「地域学校協働活動」とは、幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして、以下の様々な取組を組み合わせる実施する活動

学びによるまちづくり・ 地域課題解決型学習・郷土学習

- ◆ 地域資源を理解し、その魅力を伝えたり、地域活性化のための方策を考え、実行する学習活動
- ◆ 「ふるさと」について地域住民から学び、自ら地域について調べたり発表したりする学習活動
- ◆ 地域の産業や商店街の職場体験学習、郷土の伝統・文化芸術学習 など



総合的な学習の時間
(学校活動)

放課後子供教室

- ◆ 地域住民の参画を得て、放課後等に全ての児童を対象として行う、学習や体験・交流といった多様な活動



うしく土曜カップ塾
(地域活動)

地域未来塾

- ◆ 中学生・高校生等を対象に、教員OBや大学生などの地域住民の協力によって行う学習支援



うしく放課後カップ塾
(地域活動)

家庭教育支援活動

- ◆ 寄り添いが必要な子供、不登校傾向のある子供等への対応について、保護者が学び合う機会づくり など



家庭教育学級
(地域活動)

学校に対する多様な協力活動

- ◆ 登下校の見守り、花壇や通学路等の学校周辺環境の整備、子供たちへの本の読み聞かせ、授業の補助や部活動の支援、企業等による出前授業等の教育プログラムの提供（土曜学習応援団）など



授業支援
(学校活動)

地域の行事、イベント、お祭り、 ボランティア活動等への参画

- ◆ 地域イベントにおけるボランティア体験学習、伝統行事やお祭りでの伝統文化・芸能の発表や楽器の演奏、地域の防災訓練への参画 など



地域活動に学校が協力

地区交流会での「牛久活性化プラン」の実践【3年生】

○「地区交流会」とは

以前から、本校が各行政区に依頼し、実施している会（主催：行政区）

- ・防災訓練や奉仕活動などのテーマ
- ・行政区の区長中心に運営

○「牛久活性化プラン」とは

自分たちの住む地域の現状と課題に着目して生徒が考えた「活性化プラン」

- ・中学校区（10行政区）の区長に「牛久活性化プラン」をプレゼン
- ・生徒が主体となって企画・運営する、地区交流会の実施（学校運営協議会に提案・協議）

【活動の意義の共有と協働体制の構築】

- ・学年から活動目的の説明
- ・プレゼン「牛久活性化プラン」の活用についての説明
- ・地区交流会に向けての計画の説明



行政区の区長への目的の説明



行政区長と学年職員との熟議

少しでも実現できるように、協力してあげて欲しい。
子どもたちが主体的に活動できるように協力してほしい。



**学校運営協議会委員 兼 地区社協会長から
各区長への協力依頼の様子**

「地域活性化」について、
グループごとにプレゼンを
している様子



中学校区（10行政区）の
区長の方々と学校運営協議
会委員が聴講している様子

採用された「地域活性化」の 実施に向けての話し合い

・各地区の活動計画の作成



地区交流会の活動の様子

緑ヶ丘地区「緑ヶ丘南中祭」



準備の様子



当日の運営の様子

★祭りの企画から準備・当日の運営まで中学生が行った。

地区交流会の活動の様子【神谷地区】



区長に、作成したチラシの地域への配付を依頼している様子



一緒に活動した地域の方々との集合写真
(地区のボランティアの方々 25名とともに)



牛久シャトー除草作業の様子

地区交流会の活動の様子

【さくら台地区】



防災：高齢者への水の配付の様子

【みどり野地区】



AEDの訓練の様子
(3年生から1・2年生へ指導)

総合的な学習の時間の学びから 自主的な地域貢献へ

11月20日(日)牛久市環境美化の日への参加

生徒会役員



活動に向けて
「のぼり」と「ポスター」を作成

オンラインで発信！



生徒会から全生徒へ
参加の呼びかけ

総合的な学習の時間の学びから 自主的な地域貢献へ

牛久市環境美化の日への参加

【さくら台地区】



公園の清掃の様子

【みどり野地区】



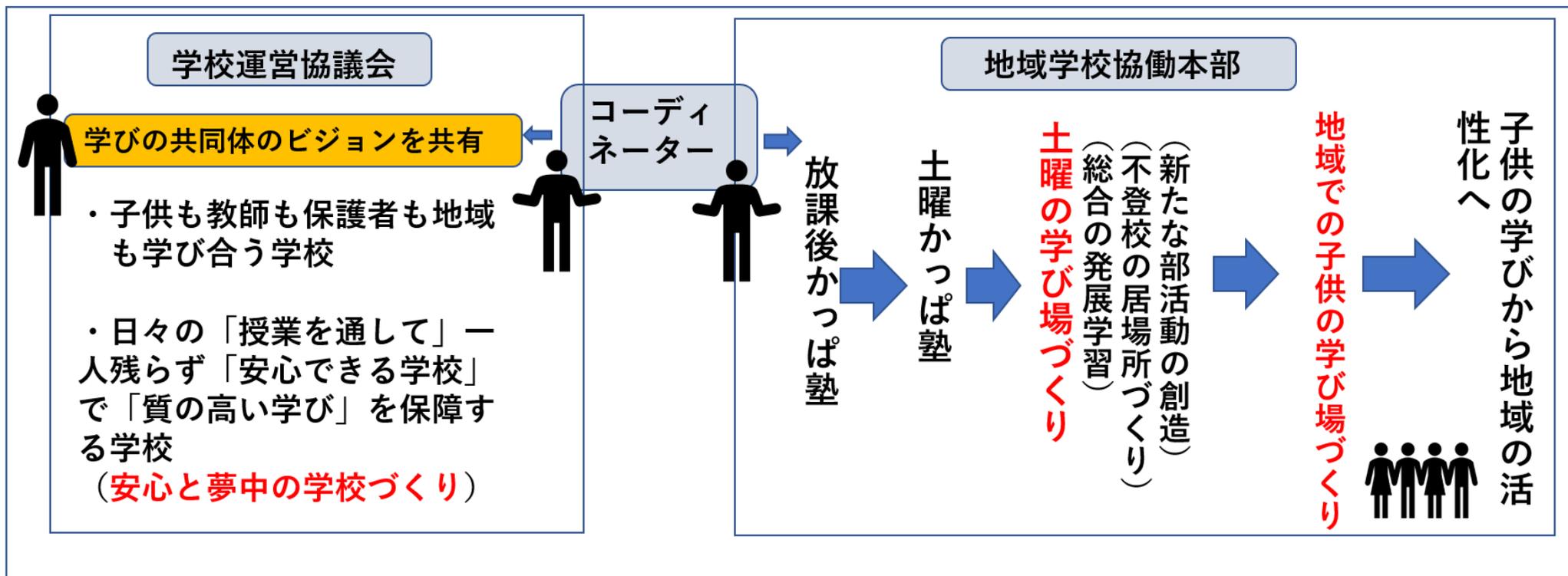
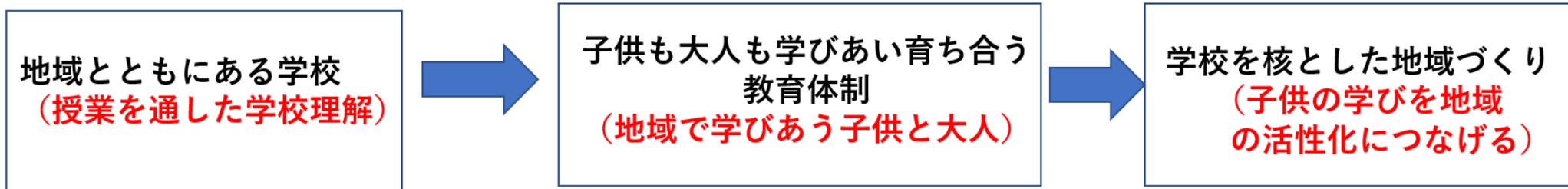
ふれあい橋付近

成果・効果

(生徒・学年職員・区長への聞き取りとアンケートより)

- 学校運営協議会委員の授業参観等を通して、「**生徒の学び**」や「**教師や生徒の思い**」への理解につながり、さらに「**様々な専門性をもつ人材**」や「**新しい地域の教材との出会い**」につながる事ができた。
- 地域の方々と、**学校と地域がともに生徒を育てる意義**についての理解を深める事ができた。
- 新たな教材**は、教師にとっての「**質の高い課題**」となり、**生徒**にとっての「**質の高い学び**」につながった。

牛久市のコミュニティ・スクールから地域づくりへ
 (コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進)



ご清聴ありがとうございました

学校所在地	児童生徒数	学校運営協議会			地域学校協働活動推進員数
		設置年度	委員数	年間開催回数	
茨城県牛久市	399名	令和元年度	20名	4回	2名

学校教育目標

「確かな学力を身につけ、心豊かでたくましい生徒の育成」

学校・地域の特徴

- ・学校運営協議会が校内の授業研修に参加し、教職員と共に子供たちの学びを見取っている。授業後のグループ協議にも参加することで、授業づくりや教育課程への理解を深めている。




学校運営協議会の概要

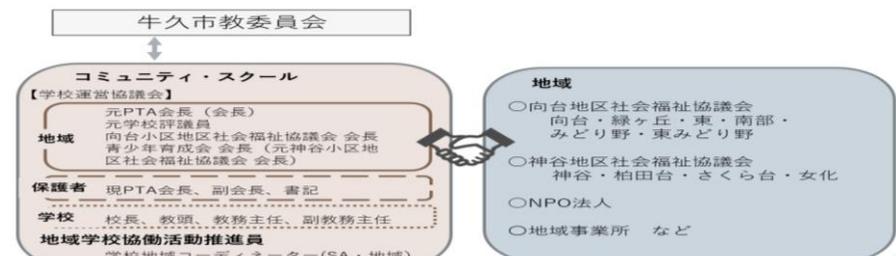
委員の構成

- ・校長、教頭、教務、副教務
- ・地域学校協働活動推進員
- ・地区長
- ・PTA役員（元PTA役員）
- ・社会福祉協議会
- ・青少年相談員

これまでの主な議題例

- ・「地域活性化」をテーマに学習しており、地域と連携した授業づくりについて協議。
- ・生徒会役員が提案した、「校則の見直し」についての協議。
- ・コロナ禍における、学校行事の実施についての協議。

組織図



```

    graph TD
      A[牛久市教委員会] <--> B[コミュニティ・スクール  
【学校運営協議会】]
      B <--> C[学校]
      B <--> D[地域]
      subgraph B [コミュニティ・スクール【学校運営協議会】]
        B1[元PTA会長（会長）]
        B2[元学校評議員]
        B3[向台小区地区社会福祉協議会 会長]
        B4[青少年育成会 会長（元神谷小区地区社会福祉協議会 会長）]
        B5[保護者 現PTA会長、副会長、書記]
        B6[学校 校長、教頭、教務主任、副教務主任]
        B7[地域学校協働活動推進員]
        B8[学校地域コーディネーター（SA・地域）]
      end
      subgraph C [学校]
        C1[校長]
        C2[教頭]
        C3[教務主任]
        C4[副教務主任]
      end
      subgraph D [地域]
        D1[向台地区社会福祉協議会  
向台・緑ヶ丘・東・南部・みどり野・東みどり野]
        D2[神谷地区社会福祉協議会  
神谷・柏田台・さくら台・女化]
        D3[ONPO法人]
        D4[地域事業所 など]
      end
  
```

地域学校協働活動の特徴的な取組や工夫など

- ・子供たちは地域住民の思いや地域課題を知り、主体的に地域活性化プランを考えた。行政区長と協議を重ねて地域の祭りを企画・運営し、地域の子供たちが賑わう取り組みになった。また、地域清掃、避難所設営訓練、高齢者との交流会等を企画した。